

水通信

第157号
平成30年
6月28日
発行



「水通信」は、水資源機構全体や中部管内における取り組みに関する情報を、中部管内の関係者（関係県、関係市町村、関係土地改良区、およびその他関係機関）の皆様方に、直接配信させていただいております。

※目次の事業所名等をクリックすると、その事業所等の記事に移動します。

目次

☆【[巻頭言](#)】

- 中部支社総務部長 脇本 祥二

☆【[中部管内水源情報](#)】

☆【[新着情報](#)】

[中部支社](#)

- 気象予測等に関する講習会を実施しました

[豊川用水](#)

- 水源地域感謝祭が開催されました
- 豊川用水通水50周年記念事業の実施報告（まちなかマルシェ）
- 豊川用水通水50周年記念事業の実施報告（東三河スポーツ少年団交流会）

[木曽川水系連絡導水路](#)

- 安全協議会を開催しました

[愛知用水](#)

- 愛知用水利水者連絡協議会植樹祭が開催されました
- 愛知池でインターハイが開催されます

[木曽川用水](#)

- 大規模地震に備え危険箇所の現地点検を実施
- サツキマスの郷土料理を初体験！
- 水質事故対応訓練を実施
- 中部電力との安全操作講習会を開催

[岩屋ダム](#)

- 水源地保全活動「アメンボクラブ」の植樹・清掃活動
- 馬瀬川で環境体験学習会を開催しました
- 東仙峡金山湖（岩屋ダム）カヤックツアー

[阿木川ダム](#)

- 地震後点検訓練を実施しました
- オオキンケイギクの駆除活動を行いました

[徳山ダム](#)

- インフラツーリズムで徳山ダム堤体登坂を初体験！
- 西美濃サイクルツーリズムが開催されました
- 実のなる木を植えよう大作戦で下草刈り

[長良川河口堰](#)

- 施設見学クイズラリーを開催しました

[味噌川ダム](#)

- 味噌川ダム慰霊碑に献花
- 「ダム愛好家の集い in 味噌川ダム」がありました

[三重用水](#)

○ 「第21回ツアー・オブ・ジャパン いなベストージ」が開催されました

☆ [【イベントカレンダー】](#)

○ 7月イベントカレンダー

☆ [【編集後記】](#)

○ 担当課 中部支社総務部総務課

巻頭言

【中部支社総務部長 脇本 祥二】

6月18日（月）の朝に発生した大阪北部地震で亡くなられた方におかれましては心よりお悔やみ申しあげますとともに、被災された方々におかれまして、お見舞い申しあげます。

さて、本年4月からお世話になっております中部支社総務部長の脇本でございます。私事で恐縮ですが、中部支社は30年前に新入社員として赴任した思い出の地であり、実に26年ぶりの「里帰り」となります。

今年は平年より少し早めに梅雨入りした模様ですが、4月と5月に雨が多かったため、空梅雨を心配する向きもあります。どうか5月末の長期予報どおりの「梅雨らしい梅雨」と「夏らしい夏」になって欲しいと願う毎日です。

ところで、農家の次男坊だった私は、幼少の頃故郷の瀬戸内の島で、親から天気に関する言い伝えをよく聞かされたものですが、その中に「春の夕焼け背戸水さらえ 秋の夕焼け鎌を研げ」というのがありました。（背戸水さらえ）とは（家の裏手の川（溝）を掃除しろ）という意味で、地方によっていろいろな言い方があるようですが、おしなべて春の夕焼けは翌日雨になる。反対に秋の夕焼けは翌日晴れるというものです。春の方はどうも確率的には微妙のようですが、先人の体験に基づく「生きた言葉」として未だに私の心の中に息づいています。

ひとたび「ゲリラ豪雨」に襲われると、時間100ミリを超えることも珍しくなくなった今日、私たちは後進にどのような言葉を伝えていくべきか・・・などと思うような歳になりました。

どうか今後ともよろしく願いいたします。

中部管内水源情報

【中部管内水源情報】

中部管内の各ダムにおける6月28日現在の降雨及び利水貯水率については、下表のとおりとなっています。

木曾川水系の4ダム（牧尾・岩屋・阿木川・味噌川ダム）の6月降雨量は平年を下回る状況（平年比41%～83%）となっておりますが、4ダム合計の貯水率は92%（平年比109%）と、平年並みの貯水状況で推移しています。

豊川水系の宇連ダム及び大島ダムの6月降雨量は、平年並みの状況（平年比99%～105%）となっており、豊川用水全体（宇連・大島ダム、各調整池）の貯水率は91%（平年比117%）と平年を上回る貯水状況となっています。

今後も水需要が多い時期が続きます。引き続き、気象、貯水状況に注視していきます。

中部管内各ダムにおける6月の降雨（平年比）及び利水貯水率（6月28日現在） 単位：（%）

	牧尾ダム	阿木川ダム	味噌川ダム	岩屋ダム	宇連ダム	大島ダム	中里ダム	徳山ダム
降雨の平年比	51	83	55	41	99	105	84	60
利水貯水率	86.0	100	97.4	91.9	87.5	99.4	86.6	100

- ・ 中部支社管内の各ダム貯水状況等は、中部支社HP内の「水源情報」でご覧いただけます。
中部支社HP <http://www.water.go.jp/chubu/chubu/index.html>

「水源情報コーナー」

◆リアルタイム情報 <http://www.water.go.jp/mizu/chubu/realtime/index.html>

◆中部管内の水源状況（平日更新）<http://www.water.go.jp/mizu/chubu/report/>

◆ダム貯水状況グラフ、節水情報など

<http://www.water.go.jp/chubu/chubu/sessuijyouhou29-1.html>

新着情報

中部支社

○ 気象予測等に関する講習会を実施しました

5月31日（木）中部支社において、気象予測等について現役の気象予報士である安藤滋人氏を講師に迎え、①大雨の特性を知る ②大雨のメカニズムを知る ③大雨に備えるを議題として解りやすく説明していただきました。

参加者は、支社職員及び管内事業所所長をはじめ多数の職員が参加し、また、WEBにて管内事業所へ配信しました。

気象及び気象予測に関することは、水資源施設を管理する機構職員にとって重要な用件の一つとも言えます。6月の梅雨に始まり台風シーズンが終わるまで、天気図等とのにらめっこが続きます。

近年の雨の降り方では予測は難しいと思いますが、少しでも雨の予測が解れば、一歩先の施設管理ができると思います。

今後とも、気象に関する講習会を続けていきますので、よろしくお願いします。



豊川用水総合事業部

○ 水源地域感謝祭が開催されました

5月27日（日）、豊川用水通水50周年を記念し、宇連ダムにおいて水源地域感謝祭が執り行われました。

当日は天気にも恵まれ、豊橋市長、水源地域の首長をはじめ多くの来賓の方にお越しいただきました。

感謝祭では、これまで50年にわたり豊川用水を支えていただいたことに感謝の思いを込め、受益地（豊川用水二期事業促進協議会会長 佐原光一豊橋市長）から水源地域（新城市・設楽町・東栄町・豊根村）への感謝状が贈呈されました。



また、水源地域への感謝の念を表すものとして、佐原光一豊橋市長直筆の「飲水思源」の文字が刻まれたプレートが披露されました。

そして最後には、水源地域への感謝と水の恵みへの感謝を込めて、ダム下流側へ恵みの水の注ぎ込みを行い、今後のさらなる発展を祈念し、感謝祭は閉幕しました。

通水50周年を機に、水源地域との関わりを増やすとともに、水源地域への一層の感謝の念を伝えていきたいと考えております。



○ 豊川用水通水50周年記念事業の実施報告（まちなかマルシェ）

6月3日（日）、豊橋駅南口駅前広場において豊川用水通水記念事業実行委員会が実施する通水の日記念行事「ええじゃないか豊橋まちなかマルシェ 豊川用水通水50周年記念イベント」が開催されました。

当日は、主催者である豊橋市を代表し、佐原光一豊橋市長の挨拶・開会宣言に始まり、小学生による「豊川用水天才クイズ」の実施や通水50周年記念事業実行委員会委員長である大村秀章愛知県知事による挨拶・天才クイズ参加者及び各市町村マスコットキャラクターとの記念撮影、午後からは小学生を対象にした豊川用水水質テストを行いました。

併せて、豊川用水ブースにおいてパネル展示、市町村ブースにおいて各市町村のPRを行うとともに、豊川用水の水源と受益地から出店された農産物や飲食物の販売があり、どのコーナーも早々に売り切れ商品が続出するなど大盛況でした。主催者発表によると、当日の来場者数は延べ6,000人とのことで、本イベントを通じて豊川用水及び通水50周年について多くの人にPRするという目的は達成されたものと考えております。

また、当日は東海テレビ、名古屋テレビ、中部ケーブルネットワーク、中日新聞からの取材があり、6月11日（月）に東海テレビ「スイッチ」において関連イベントである「JR東海さわやかウォーキング」のコースである牟呂用水水上ビルの水路について放送されました。

9月29日（土）の通水50周年記念式典に向けて、より多くの人に豊川用水の偉業や水の大切さ、水源地域への感謝等を伝えるため、引き続き各種イベント等を通じた広報活動を行って参ります。



佐原光一豊橋市長開会挨拶



大村秀章愛知県知事挨拶



天才クイズ参加者と大村知事との記念撮影



豊川用水水質テストにおける水質確認状況

○ 豊川用水通水50周年記念事業の実施報告（東三河スポーツ少年団交流会）

6月9日（土）豊橋総合動植物公園において、東三河地域のスポーツ少年団に所属する小学生200名を集めた交流会が開催されました。

当日は、豊川用水通水50周年記念事業実行委員会を代表し、「豊川用水コーナー」を設けパネル展示を行うとともに、オリエンテーリングの問題として豊川用水に関する出題を行いました。

交流会開会式では、当事業部小野田次長の「皆さんは豊川用水でつながっており、これを機にたくさんの人と交流を深めて欲しい」という挨拶により交流会がスタートし、多くの子どもたちに豊川用水の



恩恵について考えながら問題を解いてもらいました。

閉会式においては、記念事業実行委員会に対しグッズの提供についてお礼の言葉とともに、主催者から「豊川用水の恩恵を感じながら水の大切さについて知って欲しい」というコメントをいただいた後、参加者全員に対し豊川用水グッズを配布しました。

本会においては、愛知県企業庁より「あいちの水」、豊川用水二期事業促進協議会よりウェットティッシュをいただきました。豊川用水について勉強しながら素晴らしいプレゼントをもらうことができ、子どもたちも大変喜んでいたことを報告いたします。

木曾川水系連絡導水路建設所

○ 安全協議会を開催しました

5月31日（木）に安全協議会を開催し、当建設所がの環境調査業務の受注者と予期できる労働災害の安全対策について情報交換を行いました。

委員からは交通事故防止のため、集落を通る際は高齢者やイノシシに気を付けるよう注意喚起がありました。特に危険な動植物（蜂、蛇、熊、漆等）の対策として、予防、初期治療や連絡先等の対処方法はもとより、少人数が数班に分かれる場合があり、無線での連絡手段を行うこととしていたが、安全かどうか確認するためこまめに連絡を取り合うなどの意見が交わされました。

また、機構からは熱中症対策について情報提供しました。



愛知用水総合管理所

○ 愛知用水利水者連絡協議会植樹祭が開催されました

5月24日（木）、牧尾ダム（王滝村・木曾町）において、愛知用水利水者連絡協議会が主催する植樹祭が開催されました。

この植樹祭は、愛知用水通水30周年を記念して行われた「愛知用水サミット」での宣言を受け、平成4年度から活動が始まったものです。

当日は、爽やかな好天に恵まれ、3人一組の編成でナナカマド・カエデの苗22本を丁寧に植え付けました。

今後も、水源地域と受益地域の人々が共に「水の絆」を大切にする取り組みが、末永く行われていくことを願っています。



○ 愛知池でインターハイが開催されます

7月30日（月）から8月2日（木）まで、愛知池において平成30年度全国高等学校総合体育大会のボート競技が開催されます。

大会期間中は、選手及び関係者をはじめ、多くの来場者が見込まれることから、この機会を捉えて、愛知用水のPRを行う予定です。高校生最大のスポーツの祭典を楽しみにしています。

ご来場をお待ちしております。

〔詳しくはこちら〕 <https://www.koukousoutai.com/2018soutai/>

木曾川用水総合管理所

○ 大規模地震に備え危険箇所の現地点検を実施

大規模地震の発生に備え、発災時に指揮を執る者を中心に施設の被災危険箇所、第三者被害の可能性がある箇所及び応急復旧方法を事前に把握するため、5月17日(木)濃尾第二施設、5月23日(水)木曾川右岸施設の現地点検を実施しました。実際に現地を確認することによって、施設周辺の現状や交差する工作物及び地形等が把握でき、災害時の被災状況をイメージすることができました。

これにより、発災時には本部から正確に指揮することが可能となると考えます。引き続き災害に備えた取り組みをすすめてまいります。



○ サツキマスの郷土料理を初体験！

5月30日(水)稲沢市立長岡小学校の6年生の児童に、地元で郷土料理として親しまれてきたサツキマスの炊き込みご飯と刺身を味わう体験学習会を開催いたしました。

この取り組みは平成17年度から行っており、今回で14回目の開催となります。昨年12月に木曾川漁協提供のアマゴの稚魚1,700匹を児童の手により木曾川大堰から放流し、海で成長して木曾川にサツキマスとして戻ってきた魚の生態や成長について学習しました。その後、JA愛知西のご協力により準備されたサツキマスを使った炊き込みご飯と、漁協にご提供していただいた刺身を味わいました。近年は漁獲量が減っているサツキマスの料理とあって、初めて口にすると児童も多くおり、とても貴重な経験となりました。



○ 水質事故対応訓練を実施

5月31日(木)水質事故対応訓練を実施しました。水質事故発生時に迅速に対応するため、備蓄資材の保管場所を確認するとともに、実際に海部幹線水路内の油流出事故を想定して、オイルフェンスを設置、オイルマットによる油の回収、オイルフェンスを固定するためのロープワークの訓練を実施し、職員の防災力向上を図りました。



○ 中部電力との安全操作講習会を開催

6月5日（火）弥富揚水機場にて、特別高圧受電設備の安全操作講習会を中部電力と協働で実施しました。

特別高圧受電設備を有する施設は水資源機構内では限られており、電気通信職でも実際に操作する機会がほとんど無いのが現状です。誤操作による影響は機構施設の停電や設備損壊にとどまらず、外部への波及事故に至った場合の損害賠償リスクは計り知れないほど大きいため、中部電力との「弥富揚水機場の給電運用に関する申合書」を遵守し、安全・確実に操作を実施するため定期的に講習会を実施しています。



岩屋ダム管理所

○ 水源地保全活動「アメンボクラブ」の植樹・清掃活動

5月24日（木）、岩屋ダム湖畔の卯野原神社前において、名古屋市民でつくる名古屋市上下水道局のサポーター組織「アメンボクラブ」による植樹と清掃活動が行われました。真夏を思わせる強い日差しの中、参加した会員の方々は汗を流しながらダム湖畔でアセビの苗木13本の植樹と周辺清掃を行いました。



○ 馬瀬川で環境体験学習会を開催しました

6月8日（金）に、馬瀬川下流漁業協同組合と岩屋ダムが共同で、地元の下呂市立東第一小学校4年生（13名）を対象に馬瀬川の自然を学ぶ環境体験学習会を開催しました。岩屋ダムの役割について学習したあとは、馬瀬川に生息する水生生物の採集や稚鮎の放流体験による自然とのふれあいに児童の皆さんは興味津々の様子でした。学習会を通して、馬瀬川がきれいな川であることを知り、自然の楽しさや自然環境の大切さを理解してもらえたと思います。



○ 東仙峡金山湖（岩屋ダム）カヤックツアー

カヤックで湖の上に出て、普段見ることのできない場所から、山や木々、波や風といった東仙峡金山湖（岩屋ダム）の自然を楽しんでいただけます。タンデムカヤックなら小さなお子様も保護者の方と一緒に乗ることができます。自然豊かな湖をカヤックに乗って周遊してみませんか！！

【開催時期】 5月20日～11月下旬

【体験料金】 大人3,800円、子供2,800円

(10:30～12:30 / 13:30～15:30)

【対象年齢】 3歳～75歳

【予約有無】 要予約（締切：1日前の19時まで）

【連絡先】 下呂市金山振興事務所（0576-32-2201）

地域おこし協力隊 大川泰幸（080-3049-1146）

※当日の天候や湖面の状態により中止となる場合があります。

阿木川ダム管理所

○ 地震後点検訓練を実施しました

5月24日（木）、25日（金）の2日間、職員の防災対応能力向上のため、地震後点検訓練を実施しました。

大規模地震発生後は、情報収集、施設点検と関係機関への連絡を行うこととなりますが、職員全員が速やかに対応できるよう緊張感をもって取り組みました。

施設の点検訓練では、ダムの堤体、放流設備及び電気通信設備等をチェックシートに基づいて実際に点検しました。また、情報収集の方法と関係機関への連絡事項について確認を行いました。



○ オオキンケイギクの駆除活動を行いました

5月29日（火）、阿木川ダム湖周辺環境保全のため、オオキンケイギクの駆除を行いました。

オオキンケイギクは、特定外来生物に指定されており、繁殖力が非常に強く、在来の植物の生育場所を奪うなど、生態系に重大な影響を及ぼすおそれがあることから、当管理所ではオオキンケイギクの駆除を毎年実施しております。

今年は、根絶のためのマニュアルを作成し、根の駆除の徹底や、駆除時に種が飛散しないような対処等、工夫して取り組みました。



徳山ダム管理所

○ インフラツーリズムで徳山ダム堤体登坂を初体験！

最近、ダムや高速道路などの公共施設をバスツアーで見学する「インフラツーリズム」が話題となっています。

徳山ダムの地元揖斐川町、旅行会社と徳山ダム管理所で協働して企画した徳山ダム堤体登坂を体験するバスツアーが初めて販売され、5月25日（金）、6月9日（土）の両日、名古屋方面から各日程とも約40名の参加がありました。

参加された皆様からは、「すばらしい貴重な体験ができとてもよかった。」「ダム建設の大変さを実感できました。」と感想をいただきました。



○ 西美濃サイクルツーリズムが開催されました

6月3日（日）、岐阜県本巣市道の駅「織部の里もとす」から根尾、徳山ダム、谷汲の延長85kmを巡る西美濃サイクルツーリズムが開催され、エイドステーションの徳山ダムを参加された約100名のサイクリストの皆さんが訪ねていただきました。新緑の季節、徳山ダム周辺はサイクリングにも素晴らしいコースのようです。



○ 実のなる木を植えよう大作戦で下草刈り

徳山ダム建設時にダム堤体の材料となったコア（粘土）を採取した山の植生を回復させるため、どんぐりなどの「実のなる木を植えよう大作戦」を毎年地元揖斐川町と協働して実施しており、今年度は6月23日（土）に実施されました。

当日は、地元の方々など約30名参加し、植樹した苗木の成長を育むため下草刈り行いました。植樹してから10年以上経過した木もあり、現地は次第に緑に覆われてきました。



長良川河口堰管理所

○ 施設見学クイズラリーを開催しました

長良川河口堰管理所では、毎年、稚アユの遡上時期に、河口堰の役割を理解していただくための施設見学クイズラリーを開催しています。

5月26日（土）に心地よい風が吹き抜けるなか、59名にご参加いただきました。

河口堰の施設の4カ所にチェックポイントを設け、河口堰に関するクイズを出題し、参加者に事前配布した用紙に回答を記載いただき、正解するとある言葉が浮かび上がるというイベントです。

このクイズラリーの目玉は、普段は開放していない施設（キノコのような形が特徴的なゲート巻き上げ機室）を職員の解説付きで見学できること、魚道観察室で稚アユの遡上を見学できること、巡視体験で船に乗れることです。

来年も施設見学クイズラリーを開催する予定ですので、皆様、是非お越しください。お待ちしております。



巡視体験



魚道観察室で魚類とふれあい

味噌川ダム管理所

○ 味噌川ダム慰霊碑に献花

味噌川ダムでは、ダム建設期間中に4名の方が尊い命を失われました。この犠牲になられた方達を悼み、5月16日（水）味噌川ダム職員を始め建設期間中に在籍した職員、OBが、慰霊碑を参拝し、献花を行いました。

ダム建設の様々な苦勞と努力の末、完成した味噌川ダムを職員一同、深く心にきざみ、円滑かつ適正な水管理に努めます。



○ 「ダム愛好家の集い in 味噌川ダム」がありました

5月26日(土)、「ダム愛好家の集い in 味噌川ダム」として、ダム愛好家の皆さまが施設見学にられました。

愛好家の皆さまとの意見交換会では、堤体の除草体験ができる企画として「堤体除草ボランティア企画」を考えてはなど、さまざま意見が飛び交い、あらためて味噌川ダムの魅力を再発見することができました。

愛好家の皆さま、貴重な意見をありがとうございました！



三重用水管理所

○ 「第21回ツアー・オブ・ジャパン いなベストージ」が開催されました

5月22日(火) 国内最高峰の国際自転車ロードレース「ツアー・オブ・ジャパン いなベストージ」が全8ステージの第3ステージとして開催され、三重用水管理所も中里貯水池を駐車場として開放し大会に協力しました。

当日は、晴天に恵まれ日本では3路線しかなくなったナロゲージの三岐鉄道北勢線の終着駅である阿下喜駅前をスタートし、中里貯水池周辺を駆ける周回コースを経て、梅まつりで有名な農業公園梅林公園をゴールとする全長127.0kmに海外チーム8チーム、国内チーム8チームの全16チームが、いなべ市の自然豊かな起伏に富んだコースで白熱のレースを展開しました。



イベントカレンダー

中部管内関連のイベントカレンダー

【平成30年7月】

日	曜	機構イベント	地域のイベント
7	土		赤須賀漁業まつり (桑名市)
14	土		防災フェア桑名2018 (7/14~7/15)
15	日		
16	月		
17	火		
18	水	クリーンアップ愛知池 (愛知用水)	
28	土		桑名水郷花火大会 (桑名市)
30	月	「水通信」配信予定	2018インターハイボート競技大会 (7/30~8/2) (愛知池)
31	火		豊川用水50周年記念バスツアー (企業庁)

編集後記

【中部支社担当課：中部支社総務部総務課】

6月18日（月）に発生した大阪北部地震で被災された方々におかれましては、心よりお見舞い申し上げます。

今回の地震では、ブロック塀が倒壊し、小学生やお年寄りの方が亡くなられる悲しいことがありました。

また、ライフラインや交通機関も大幅に乱れ、大混乱となりました。地震は予告なしに、いつどこで発生するかわかりません。震災にあって、壊れたから修理するのではなく、危ない個所は事前に修理しておくことで、災害を最小限にすることができると思います。

また、水資源機構の各事業所でも、震災時の訓練を随時行っており、慌てず騒がずスピーディーな対応ができるよう心がけています。

今後とも、水資源施設の安全な管理運営に努めてまいります。



今月の水通信はいかがでしたでしょうか。

「水通信」に対して、ご要望、ご意見等がございましたら、下記アドレスまでご連絡ください。

mailto:chubu_water@water.go.jp

*** 『第158号は、7月下旬に発行する予定です。』 ***

☆中部管内事業所のホームページアドレスは、以下のとおりです

中部支社：	http://www.water.go.jp/chubu/chubu/
豊川用水総合事業部：	http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/
木曽川水系連絡導水路建設所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisodo/
愛知用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/
木曽川用水総合管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/kisogawa/
岩屋ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/iwaya/
阿木川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/agigawa/
徳山ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/tokuyama/
長良川河口堰管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/nagara/
味噌川ダム管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/misogawa/
三重用水管理所：	http://www.water.go.jp/chubu/mieyosui/

発行者：水資源機構中部支社